

春先～初夏と晩秋は
(4月下旬～6月) (10月・11月)

つつが虫病に注意

つつが虫病

病原体をもつツツガムシに刺された後、
7～10日後に発症する感染症です。

ツツガムシ

ダニの一種。肉眼で見つけることはできません。
(病原体保有率0.03～3%)



ツツガムシの主な生息場所

① 田畑 (農作業等)



② 山林 (山菜採り等)



③ 河川敷 (魚釣り等)



雄物川中流～上流では、
夏にも注意が必要です。

つつが虫病の主な症状

① 高熱 (38℃以上)

② 発疹

③ 刺し口

※ 刺し口が見つからない
場合もあります。

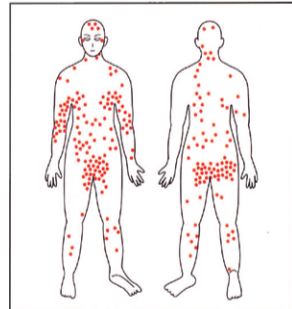
患者の発疹



1cm弱の黒い
カサブタに変化



ツツガムシが
好む部位 (刺し口)



写真提供：秋田大学名誉教授 須藤恒久

速やかに 医療機関へ!

(内科 又は 皮膚科)



※ 発症前の生活 (山菜採りへ行った等)
を、医師に必ずお伝えください。

詳細は、秋田県のウェブページ
に掲載しています。

秋田県 ツツガムシ

検索



感染を予防するには

① 長袖・長ズボンなど、素肌の露出を少なくする

② 外から帰ったら、速やかに入浴して着替える

③ 衣類はすぐに洗濯する

ツツガムシに効果がある虫除け剤 (医薬品) を使用する場合は、
「使用上の注意」をよく読んで正しくご使用ください。

